

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岡山県早島町
 本事業の担当部局名 こども未来課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成						
個別事業名		赤ちゃんの駅事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		~ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)		89,100		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	89,100
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		89,100						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	89,100	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	89,100	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		89,100	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		89,100	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 2025年3月に岡山県が発行した「少子化要因「見える化」ツール」において、本町は多様な保育ニーズに一定程度応えられている指標となっている一方、子育て世帯を取り巻く人々とのつながりや、子育ての幸福感に関する指標は県平均を下回っている。今後は、さらに求められるニーズを的確に把握し、行政サービスを展開していく必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 地域を構成する多様な主体が子育てを応援していく姿勢を持ち、地域全体で子育てを応援する機運醸成を図るもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	赤ちゃんの駅事業	乳幼児を育てる保護者の支援策として、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換ができる町内施設・店舗等を「赤ちゃんの駅」として登録することで、町全体で子育てを応援する意識を高めるとともに、施設の所在を地域に広く周知して、子育て世代が安心して外出できる環境づくりを推進するもの。					
	2							
	3							
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	保育所入所待機児童数		人	0 (令和8年度4月)	1 (令和7年度4月)
	放課後児童クラブ入会待機児童数		人	0 (令和8年度4月)	0 (令和7年度4月)
	女性が働きやすい状況にあると思う人の割合		%	40.0 (令和8年度)	31.5 (令和3年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.51 (R6年)	
	婚姻件数		件	49 (R6年)	
	婚姻率			3.8 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	赤ちゃんの駅登録数・公表数	か所	5 (令和8年度末)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岡山県早島町
 本事業の担当部局名 こども未来課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		情報発信・啓発事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)		653,400		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	653,400
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		653,400						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	653,400	0	0		653,400	
	対象経費支出予定額	0	653,400	0	0		653,400	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 2025年3月に岡山県が発行した「少子化要因「見える化」ツール」において、本町は多様な保育ニーズに一定程度応えられている指標となっている一方、子育て世帯を取り巻く人々とのつながりや、子育ての幸福感に関する指標は県平均を下回っている。今後は、さらに求められるニーズを的確に把握し、行政サービスを展開していく必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 町全体で子育てを応援する気運醸成を図るため、地域事業者の意識や行動の改革をもちたすもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	情報発信・啓発事業	子育てに関わる支援情報や各種イベント、成長記録などを一元化した子育て応援アプリを活用し、保護者がタイムリーに必要な情報を受け取れる体制を整え、本町の取組等について効率的に発信を行うことで、本町の事業の効果を高める。また、健康診断や町のイベント時にはアプリの普及啓発を行う。併せて、県の子育て応援パスポートである、ももっこカードの協賛店情報についても積極的に展開するとともに、県と協力して町内の協賛店拡大にも取り組むことで、店舗等経営者も巻き込んだ、町全体で子育てを応援する気運を醸成する。					
	2							
	3							
		<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 外でこどもと遊ぶ場所が少ないという声があった。安心して外出できる環境が求められていることや、イベント等の情報が行き届いていないケースも考えられる。そのため、気軽に外出できる環境を整備するとともに、子育てアプリなどを活用したイベント等の情報発信の強化に取り組んでいく。</p>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	保育所入所待機児童数		人	0 (令和8年度4月)	1 (令和7年度4月)
	放課後児童クラブ入会待機児童数		人	0 (令和8年度4月)	0 (令和7年度4月)
	女性が働きやすい状況にあると思う人の割合		%	40.0 (令和8年度)	31.5 (令和3年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.51 (R6年)	
	婚姻件数		件	49 (R6年)	
	婚姻率			3.8 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	子育て応援アプリ登録者数	人	350 (令和8年度)	242 (令和7年11月30日時点)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (令和8年度)	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岡山県早島町
 本事業の担当部局名 こども未来課・学校教育課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		子育て世帯サポート事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)		693,508		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	693,508
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		693,508						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	693,508	0	0	0		693,508	
	対象経費支出予定額	693,508	0	0	0		693,508	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 2025年3月に岡山県が発行した「少子化要因「見える化」ツール」において、本町は多様な保育ニーズに一定程度応えられている指標となっている一方、子育て世帯を取り巻く人々とのつながりや、子育ての幸福感に関する指標は県平均を下回っている。今後は、さらに求められるニーズを的確に把握し、行政サービスを展開していく必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 町全体で子育てを応援する気運醸成を図るため、地域事業者の意識や行動の改革をもちたすもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育て世帯サポート事業	学校施設や町立放課後児童クラブの施設スペースを活用し、平日や長期休暇中の早朝時間帯に子どもを受け入れる環境を整備することで、子育てと仕事の両立や多様な働き方を応援する地域の気運を高めるもの。また、受け入れにあたっては、地域の高齢者が子どもたちを見守る意識を高めるものとし、地域全体で安心して子育てがしやすい環境の整備を図るもの。					
	2							
	3							
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和7年度から早朝時間帯の子どもの受け入れを開始したが、一定数の需要があった。保育所の登園時間より小学校の登校時間が遅いため、特に共働き家庭においては朝の子どもの居場所に困っていたと考えられる。そのため、引き続き早朝時間帯に子どもを受け入れる環境を整備していく。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	保育所入所待機児童数		人	0 (令和8年度4月)	1 (令和7年度4月)
	放課後児童クラブ入会待機児童数		人	0 (令和8年度4月)	0 (令和7年度4月)
	女性が働きやすい状況にあると思う人の割合		%	40.0 (令和8年度)	31.5 (令和3年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.51 (R6年)	
	婚姻件数		件	49 (R6年)	
	婚姻率			3.8 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	早朝預かり利用者数(延べ人数)	人	7,500 (令和8年度)	5,118 (令和7年11月30日時点)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (令和8年度)	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					